

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山通運株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 702-8003 岡山市中区新築港9番地10					
本票作成	部署名 : 管理部総務課									
主たる業種	分類コード	44	業種名 : 道路貨物運送業							
事業の概要	従業員 : 175名 車両台数 : 130台 店舗数3店舗									
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地					
	①	岡山通運株式会社 本社営業所			岡山市中区新築港9番地10					
	②	岡山通運株式会社 西岡山営業所			岡山市北区野田4-1-90岡山貨物ターミナル駅構内					
	③	岡山通運株式会社 水島営業所			倉敷市東塚1丁目9-35					
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 130 台									

計画期間	令和 7 年度 ~ 令和 7 年度 (1 箇年度)										
削減目標	いずれかを選択 □: 原単位基準	総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満		
		□: 原単位基準							○		
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)				目標年度 (令和 7 年度)						
	3,318 t CO ₂				3,200 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量						
	①	岡山通運株式会社 本社営業所			2,398 t CO ₂						
	②	岡山通運株式会社 西岡山営業所			646 t CO ₂						
	③	岡山通運株式会社 水島営業所			272 t CO ₂						
					t CO ₂						
					t CO ₂						
					t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

乗務員、新車1台増加により前年度より少し排出量が増加したことで、目標数値を上回る結果となつた。

トラックの走行距離が増加したことでも原因の一つであると考える。

上記の点を考慮に入れ、次年度は目標数値を上回らないような目標設定を行った。

【目標削減率達成のための推進体制】

グリーン経営認証に基づき環境管理体制のもと、環境改善を推進

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全社	(令和6年度実施分) 新車購入時は最新式ディーゼル車を優先的に導入 タイヤ購入時エコタイヤ優先導入 ドライバーに対するエコ運転指導 アイドリングストップの徹底 (今後実施予定分) アイドリングストップの指導 無駄なアイドリング0 モーダルシフトの推進

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全社	(令和7年度実施分) 新車購入時は最新式ディーゼル車を優先的に導入 タイヤ購入時エコタイヤ優先導入 ドライバーに対するエコ運転指導 アイドリングストップの徹底 (今後実施予定分) アイドリングストップの指導 無駄なアイドリング0 モーダルシフトの推進

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無
その他	無

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無
その他	無

【その他特記事項】